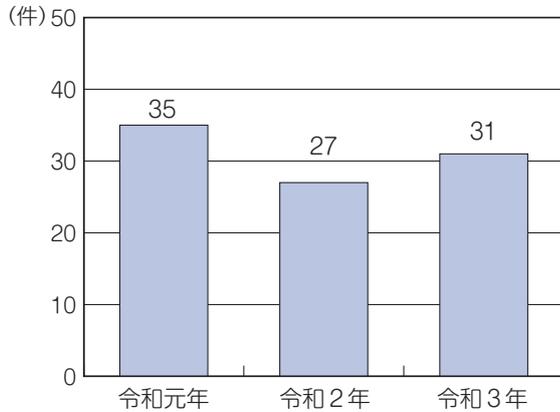


### 3. 火災救急の状況

#### 〈火災件数及びその内訳〉～火災予防にご協力を！～

令和3年中の火災件数は31件で、前年と比較して4件増加し、火災による死者が2人、負傷者が7人発生しました。

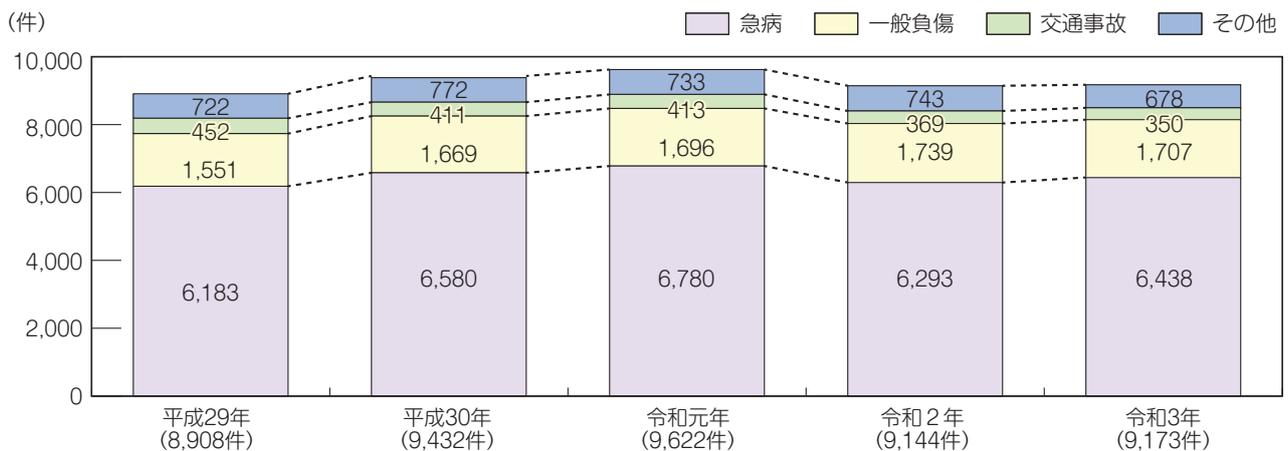


	令和元年	令和2年	令和3年	
火災	合計	35	27	31
	建物火災	25	25	26
	林野火災	—	—	—
	車両火災	1	—	2
	その他火災	9	2	3
焼損面積 (㎡)	459	125	288	
死者 (人)	1	—	2	
負傷者 (人)	5	4	7	
主な出火原因 (件数)	放火 (7)	たばこ (7)	放火 (5)	
	こんろ (5)	電気機器 (5)	こんろ (4)	
	たばこ (4)	配線器具 (3)	たばこ (3)	

※放火の数値は「放火の疑い」も含まれます。〔磯子消防署〕

主な火災の原因としては、「放火」による火災が5件、「こんろ」による火災が4件、「たばこ」による火災が3件となっています。

#### 〈救急件数及びその内訳〉



〔磯子消防署〕

磯子区内の救急件数は、9,173件で、前年と比較して29件の増加となりました。事故種別では、「急病」は増加し、「一般負傷」、「交通事故」「その他」は減少しました。その内訳は、「急病」が全体の70%を占めています。

病気や怪我で迷ったら、#7119 (または045-232-7119) におかけください。相談員に「救急受診できる病院・診療所」「今すぐに受診すべきか救急車を呼ぶべきか」を電話相談できます。(24時間・年中無休)

救急車は限りある資源です。救急車を本当に必要な方が利用できるよう、適切な利用についてご理解とご協力をお願いします。

なお、状況や症状からみて緊急だと感じたら、迷わずすぐに119番通報してください。

